

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭64-24272

⑬ Int. Cl. 4  
E 05 B 5/04

識別記号 庁内整理番号  
7521-2E

⑭ 公開 昭和64年(1989)2月9日

審査請求 有 (全2頁)

⑮ 考案の名称 船舶の低橋梁横断航行可能化施設

⑯ 実 願 昭62-115838

⑰ 出 願 昭62(1987)7月30日

⑱ 考 案 者 山 根 健 次 大阪府枚方市津田元町2丁目2番17号

⑲ 考 案 者 綾 威 雄 奈良県生駒市緑が丘1421番地2

⑳ 考 案 者 伊 飼 通 明 大阪府枚方市中宮北町17番5-204

㉑ 出 願 人 運輸省船舶技術研究所 東京都三鷹市新川6丁目38番1号  
長

㉒ 実用新案登録請求の範囲

本考案は船舶の河川交通網を整備する上で重大な障害となっている低橋梁の既存橋下をくぐる施設で、圧搾空気によって充填される高分子ゴム状膜を橋下の川床に敷設し、ゲートを通じて船舶が本施設内に入った後ゴム状膜内の空気を抜くことにより河川水面を船舶航行可能な位置まで下げる

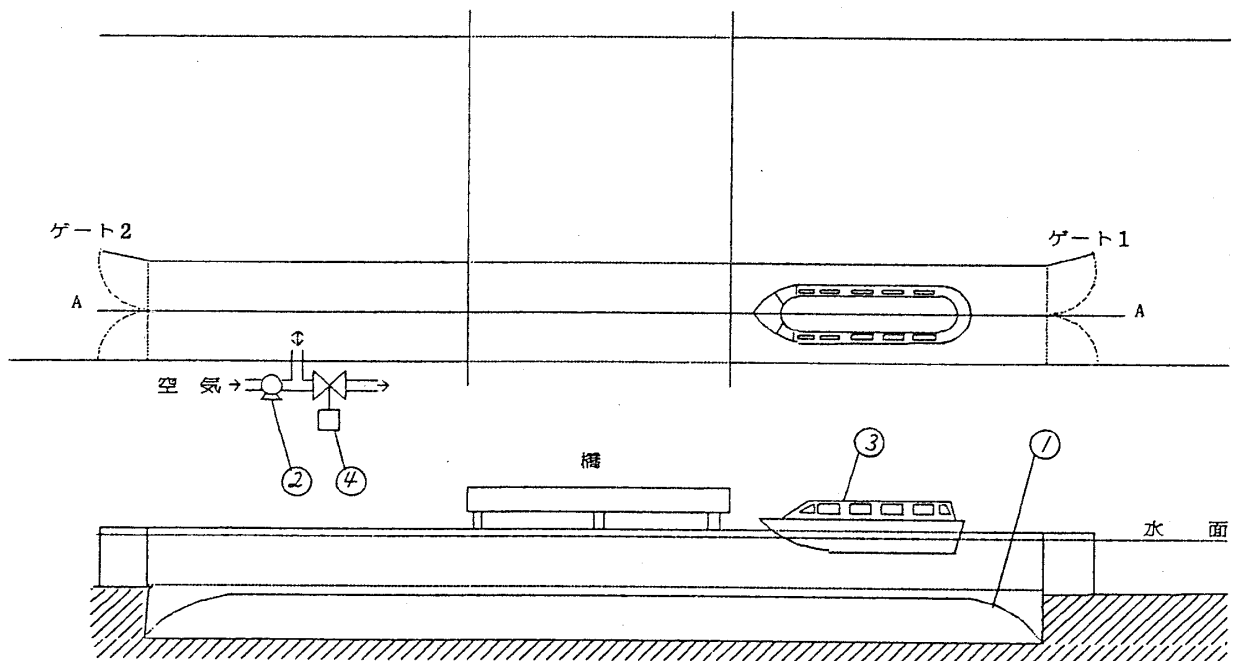
ことにより橋下を横断できることを特徴とした施設。

図面の簡単な説明

第1図、上図は平面図、第1図、下図はA-A断面図。

①……高分子ゴム状膜、②……空気プロアー、③……船舶、④……電動バルブ。

第1図



補正 昭62.11.16

図面の簡単な説明を次のように補正する。

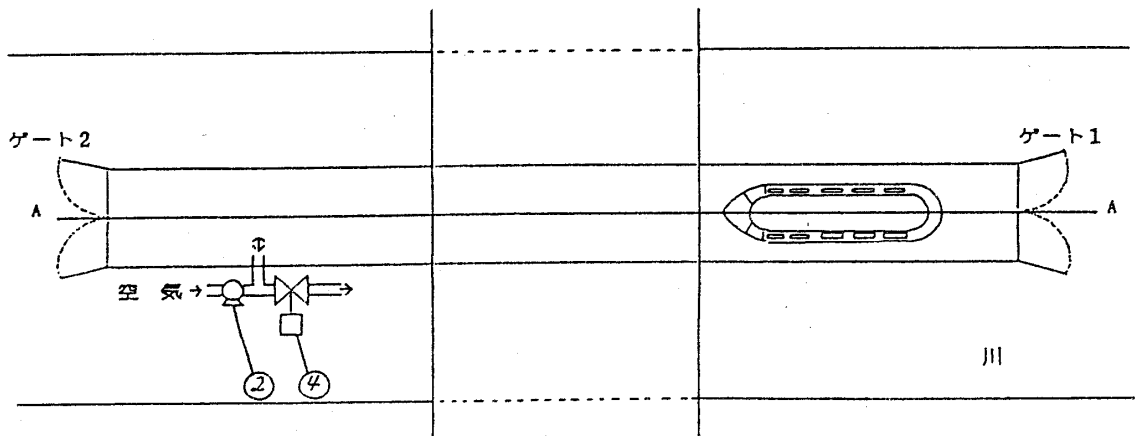
図面の簡単な説明

第1図aは本考案の平面図、第1図bは第1図

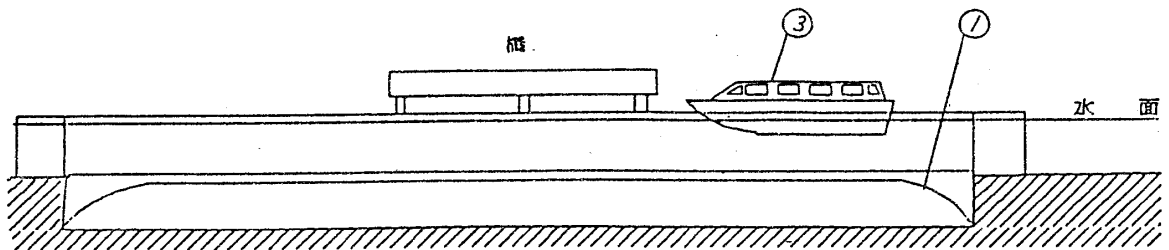
aのA-A断面図。

①は高分子ゴム状膜、②は空気ブローア、③は船舶、④は電動バルブ。

図面を次のように補正する。



第1図 a



第1図 b